業務改善助成金コ 0 20 (366) 440 ルセンタ

問

「Yahoo!防災速報」の「こちらは防災宇城市です」

防災速報」のプッ

シュ通知(Yaho

※感染対策のため、関係者以外は

問

熊本労働局労働基準部賃金

☎096(355)3202

熊本県最低賃金

時間額853

映像の視聴の

本田悟士弁護士の講演

事介入暴力対策特別委員会委員

厚生労働省 HP

業所を支援します。 き上げを行う中小企業・ 雇用する労働者の最低賃金の

賃金を引き上げ

日時 訓練内容

11月2日永

10 時

機械設備、コンサルティ

ング導

入、人材育成、教育訓練などの

「こちらは、防災宇城市です。 防災行政無線で次のように放送

ただ今から訓練放送を行います」

日時

月18日金

13時30分

15

設備投資を行った

令和5年

31 日 火

「緊急地震速報。大地震です。

これは訓練放送です」

内 容

式典、

熊本県弁護士会

民

熊本県 最低賃金

32 HUP

時 30 分

次の全てに該当する事業者

小規模事 引

条 件

J アラ

トの訓練と同時に

シェイクアウト訓練を実施

「こちらは防災宇城市です」

「これは」アラー

トのテストです」

業務改善助成金 最低賃金の引き上げを支援

圕 熊本県農業共済組合宇城支所 **3**(32) 351

申請期限 12月31日仕

日時

支援額 保険料(掛け捨て部分)の 3分の1(上限6万円) ※継続加入や集団加入する場合 の支援もあります。 熊本県農業共済組合

収入保険に加入する 本年度、新たに

農業者(法人含む)

対象

保険料を一部支援します

農業者の収入保険





治知らせ

ウト訓練」を実施

アラー

全国一斉情報伝達訓練

シェイクアウト訓練

訓練内容 必要な情報を速やかに伝達する 弾道ミサイル情報、緊急地震速 ように放送します。 津波警報など、 11 月 16 日 永 ト」の訓練を実施します。 防災行政無線から次の 11 時 瞬時の対応が















訓練方法は

日時 場所

19 時

せんか。

3(32) 1766

閰 防災消防課

第 32 回

熊本県暴力追放

閰 宇城広域連合消防本部

警防

課

※来場者へ粗品あり

ウイングまつばせ 11月18日金

県民大会.n宇城

d

暴力団追放 三ない運動 🖸

県内の全事業所・労働者に 円 10月1日から適用されています。

その場でできる安全確保行動 できる安全確保行動「シェイク 地震を想定したその場で ルから訓練をお 問

各自、

知らせ

県防災情報メー

第 7 回 市民課 消防団員意見発表会

進センター HP

ライブ映像 視聴は こちら 宇城管内 熊本県暴力 追放運動推

20120(04)1 熊本働き方改革推進支援センター

設備は、消防署の指導 に基づいて適切に設置

☆ 災害への備え

河川などの増水や強 風、地震などで燃油タ ンクが倒れないように 固定しておく

<u>介</u> 未使用期間の管理

⚠ 日常の定期点検

破損や劣化など があった場合は

直ちに修理を 油の減りが

か確認

長期間使用しない場 合、流出しないよう燃 料を使い切り、元栓を 閉めておく

早い場合は漏れがない

油が流出したときの対応

流出した油を早急に回収・除去するために 落ち着いて、次の順序で行動しましょう。

農政課・消防署へ速やかに連絡

流出元の確認 \blacksquare

流出口をふさぐなどの流出防止対策

油の回収などの応急措置

00

のです。

農業用施設からの油流出事故が毎年

流出した油は火災発生の危険がある

だけでなく、流出・浸透するなどして、 上水道や地下水、農業、漁業などに大 きな影響を及ぼす恐れがあります。

事故を防ぐためには

⚠ 正しく設置

発生しています。その原因の多くは、 管理不備や操作ミスなど予防できるも

農業者の皆さんへ

農業用ボイラー、燃油タンク、防油堤、配管など

油が漏れる恐れのある設備は、次のような対応を

油流出事故を防ごう一施設園芸の暖房シーズン到来

詳しくは

こちら

市HP

問 農政課

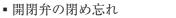
☎32-1641



水田・水路に流入した油

主な原因

■燃油タンクから農業用 ボイラーまでの配管や 継ぎ目、水抜き弁の劣化・ 破損





劣化し亀裂が 発生した配管

他にも

- 農作業中に配管を誤って切断
- 災害で燃油タンクが転倒
- ■給油中、目を離した隙に油があふれた
- 元栓を閉めないまま給油した
- ■不要になった油を川に捨てた など

責任





流出した油は回収が難しく、多くの時間や人手、 資材が必要になります。

流出した油の除去などの処置は、流出の原因と なる事故を起こした人が行うことになっているた め、農業者にとって大きな負担となります。過去 には約500万円の回収費用がかかった事例もあり ます。

また、他の農作物や水産物などに損害を与えた 場合、損害賠償を請求されることもあります。万 が一に備えて、保険の加入を検討しましょう。

意が感じられる発表会を見に来ま

意見発表をします。

消防団員の熱

と安全を守る各市町消防団代表が

消防団は地域の消防防災リ

地域に密着し、

住民の安心